

ローズマインドプロジェクト ~ミュージック編~ 第1弾



出演者紹介



出演者の演奏のようすの一部を、音楽祭YouTubeチャンネルに掲載していますので、ぜひご覧ください。



遠藤 美和 (ソプラノ) Endo Miwa

福山市在住，横浜市育ち。国立音楽大学声楽専修卒業，同大学卒業演奏会出演。フェリス女学院大学音楽研究科修士課程演奏専攻修了。ウィーンにてコンサート・リヒター・マスタークラス修了。第17回清水かつら記念日本歌曲歌唱コンクール第三位，併せて埼玉県教育長賞。モーツァルト劇場主催「コシ・ファン・トゥッテ2018」デスピーナ役でオペラデビュー。

レディオBINGO「藩飛礼と遠藤美和のとまらんトーク!!」に出演中。フラウエンコーアとしてBS-TBS【日本名曲アルバム】に出演。東京二期会準会員。リーデンローズ登録アーティスト。また、合唱指導も行っている。2019年度，観光アシスタント「ローズ福山（ミスばら）」を務めた。



野島 香菜 (ピアノ) Nojima Kana

広島大学附属福山高等学校卒業。くらしき作陽大学モスクワ音楽院特別演奏コース首席卒業。卒業時に松田藤子記念賞を受賞。第36回福山記念音楽祭「期待される青少年コンサート」出演，第6回ベートンピアノコンクール入選，同大学卒業演奏会，第47回岡山県新人演奏会，第9回リーデンローズ新人演奏会に出演。

2014年より同大学オペラ伴奏要員として活動を始め。2017年伊丹市民オペラマスタークラスにてディプロマ取得。

「出雲の春音楽祭」をはじめ，中国二期会45周年記念公演の稽古ピアニストを務めるなど，これまでに携わったオペラ作品は10以上にのぼる。そのほか県内外で声楽リサイタル，ガラコンサートなど出演多数。



井上 依津湖（ピアノ） Inoue Etsuko

神戸女学院大学音楽学部音楽学科ピアノ専攻卒業。
音川紘一氏に師事。
第11回兵庫県学生ピアノコンクール神戸大会において金賞。
第2回日本芸術コンクール関西本選にて優秀賞。
第5回ベガ新人演奏会，第3回リーデンローズ新人演奏会，（社）日本ピアノ調律師協会主催による，若い音楽家のためのコンサート等に出演。
現在ソロ，デュオ，アンサンブル「ショコラ」，合唱団伴奏ピアニストとして活動している。
2019年度よりリーデンローズ登録アーティスト。



笠原 朋子（コントラバス） Kasahara Tomoko

広島県立府中高等学校卒業。
くらしき作陽大学音楽学部音楽学科卒業，同大学専攻学科卒業。
第4回リーデンローズ新人演奏会，東アジア音楽芸術教育連盟設立大会記念演奏会等に出演。
コントラバスを渡辺彰考，石川徹の各氏に師事。室内楽を守屋美枝子氏に師事。
現在，瀬戸フィルハーモニー交響楽団団員。
2019年度よりリーデンローズ登録アーティスト。



甲田 有（ヴァイオリン） Koda Yu

3歳よりヴァイオリンを始める。
甲田博明，三木登志江，香西輝美，村上直子，進藤義武の各氏に師事。
広島県立福山誠之館高等学校，愛知県立芸術大学音楽学部音楽科器楽（弦楽器）専攻卒業。
広島大学附属福山中高等学校弦楽合奏部コーチ。
甲田音楽教室講師。



甲田 愛（チェロ） Koda Ai

8歳よりチェロを始める。
森純子，天野武子の各氏に師事。
広島県立福山誠之館高等学校，愛知県立芸術大学音楽学部音楽科器楽（弦楽器）専攻卒業。
広島大学附属福山中高等学校弦楽合奏部コーチ。
福山文化連盟洋楽部副部長。
甲田音楽教室講師。



奥野 純子 (ソプラノ) Okuno Junko

島根大学教育学部特別教科音楽課程声楽専攻卒業，同研究生修了。故 吉田功，波多野睦美の各氏に師事。これまでにストラヴィンスキー弦楽四重奏団，アシミーレ弦楽四重奏団，L.グルチン氏，G.セドゥフ氏らと共演。2005年岡山県真庭市誕生記念第九にてソプラノソロ。2008年つのだたかし氏との共演でソロリサイタルを開催。岡山県立岡山瀬戸高等支援学校校歌『今，ここに』作詞作曲。
“女声アンサンブルFiori Musicali”指揮，“子どもの歌のグループレッスン コール・バンビ”指導，“葛原しげる 童謡・歌曲を歌う会”講師，“JFEみずしま混声合唱団”ボイストレーナー，“福山学芸園”声楽講師，“ふくやま日本歌曲塾”運営委員・演奏会員，こころをとかず朝の音楽”代表，奥野純子音楽教室。



山岡 珠代 (ピアノ) Yamaoka Tamayo

広島音楽高校，エリザベト音楽大学ピアノ科卒業。これまでに，矢島綾子，飛騨裕子，桑村岳志の各氏に師事。卒業時より，10年間「ひろしまオペラルネッサンス」にて練習ピアニストを務め，著名な指揮者のもと研鑽をつむ。被爆60周年「世界に送る平和のメッセージ」では，小澤征爾氏の指揮のもと音楽スタッフを務め，“ばらのまち福山国際音楽祭2019”では，合唱部門のピアニストを担当し，混声合唱では池辺晋一郎氏と共演。現在，“ふくやま日本歌曲塾”運営委員・演奏会員，“こころをとかず朝の音楽”のメンバー。その他，県内外で，コンサート，コンクール，リサイタルなどの伴奏を数多く務めている。



山下 雅也 (サクソフォン) Yamashita Masaya

如水館高等学校吹奏楽部を経てくらしき作陽大学卒業。在学中，特待生に選ばれる。卒業演奏会に出演。第14回日本クラシック音楽コンクール全国大会第4位入賞。ブルガリア国立ソフィアフィルハーモニー管弦楽団・広島交響楽団と共演。2016年1stCDアルバム「スカラムーシュ」リリース。
サクソフォンカルテット「サクスギャルソン」代表。三原市芸術文化センター・ふくやま芸術文化ホール登録アーティスト。サクソフォンアンサンブルY音楽監督。ヤマハ講師。FMみはら「山下雅也のMy Favorite Music♪」パーソナリティ。
サクソフォンを宮田麻美，富岡和男，長瀬敏和，大城正司，井上麻子の各氏に師事。



野瀬 百合子 (ピアノ) Nose Yuriko

くらしき作陽大学モスクワ音楽院特別演奏コース卒業。第30回ピティナD級本選第1位全国決勝大会に入選。第8回大阪国際コンクールピアノ部門Age-Jファイナルに出場し入選。第3回V.K.メルジャーノフ記念国際コンクール（ブルガリア）にて，ディプロマ，エミール・ギレリス財団賞を受賞。スガナミ楽器ピアノ科講師。リーデンローズ登録アーティスト。2017年より毎年，出身地である福山にてソロリサイタルを開催。東京佼成ウインドオーケストラ クラリネット奏者，小倉清澄氏のリサイタルで共演，全国各地を回っている。

■野瀬百合子サイト■
<https://yuritan0925.wixsite.com/mysite>



原田 一平 (コントラバス) Harada Ippei

福山市出身。くらしき作陽大学音楽学部音楽学科卒業。東アジア音楽芸術教育連盟設立大会記念演奏会(中国)に出演。第21回日本クラシック音楽コンクール弦楽器部門第4位。コントラバスを石川徹, 徳原正法, 樋口誠, 渡辺彰考の各氏に師事。チェコにおいてチェコ国立ヤナーチェク音楽院教授ミロスラフ・イエリーネク氏のレッスン受講。

現在, オーケストラを中心に, ソロ, 室内楽の演奏活動の他, 後進の指導にも力を入れている。ジャパン・アカデミーアンサンブルソロイスト主宰。あきクラシック実行委員会委員。瀬戸フィルハーモニー交響楽団コントラバス奏者。四国大学短期大学部音楽科非常勤講師。



井上 千裕 (ピアノ) Inoue Chihiro

福山市出身。くらしき作陽大学音楽学部音楽学科モスクワ音楽院特別演奏コース卒業。これまでに, 渡辺寿子, 宮久恵, 松本和将, A.ヴェルシーニン各氏に師事。

第1回くらしき作陽コンクール室内楽部門2位。第16回ブルクハルト国際コンクール入選, 第5回東京国際ピアノコンクール入賞。2015年3月及び8月に, 倉敷ジュニアフィルハーモニーオーケストラと共演。2015年9月渡露。チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院研究科に留学, 2017年ディプロマを取得。第20回日本ピアノ調律師協会主催コンサートや, 第50回福山音楽祭出演。現在ソロや伴奏, 室内楽の演奏活動を行い, 後進の指導にもあたっている。



KIMIE (ヴォーカル)

福山市出身。学生時代より声楽を学ぶ。社会人として働きながらポップスが主体のライブを行っていたが, サラ・ヴォーンとのステージに衝撃を受けジャズ・ボーカルを独学で学び始める。26歳の時プロのシンガーとしてデビュー。福山在住ながら, 東京のみならず海外のミュージシャンからのオファーも多く, 活動の幅を拡げている。

ジャズ・ラテン・ポップス・歌謡曲等ジャンルにとられない選曲と独特のアレンジ, ハートウォーミングなライブ・パフォーマンスは各地でファンを増やし続けている。

現在, 福山を拠点に西日本で演奏活動を行っている。



中村 尚美 (ウッドベース) Nakamura Naomi

岡山県出身。大学3年生からジャズベースを上山崎初美氏に師事。

ライブ活動は全国で展開。共演者は, デビッド・マシューズさん, 北村英治さん, ピエール・バルーさん他。女性ユニットJazz Lady Projectのメンバーとして活動。

2010年, ドイツ最古のインディーズレーベル"TRIKONT"にその実力を認められ, ジャンゴラインハルト生誕百年を記念して作られた, トリビュートアルバムにマヌーシュジャズユニット(ジプシースイング)"ZaZa avec Café Manouche"で参加。海外からも注目を浴びる。



藤井 美雪 (メゾ・ソプラノ) Fujii Miyuki

宗教曲からオペラまで、深い声と安定感、演技力ともに高く評価されている。昨今は現代曲との関わりも多く、権代敦彦作曲「子守歌」名古屋フィル定演。細川俊夫作曲「声なき声」は広響定演、読響定演及びミラノ。「星のない夜」は広響定演、ベルリン等国内外で出演。オペラ「リアの物語」ゴネリル役、「班女」実子役でも各評論誌で絶賛された。本年2月上演されたオペラ「松風」の成功は記憶に新しい。神奈川フィル300th. 記念マラー「復活」はフォンテックよりCDがリリースされている。霧島国際音楽祭奨励賞3年連続受賞、F.ラポー国際声楽コンクール3位、カタラーニ及びG.L.ヴォルピ国際声楽コンクール ディプロマ受賞、第11回エネルギー音楽賞受賞。



金子 葉子 (ピアノ) Kaneko Yoko

兵庫県出身。神戸大学教育学部中学音楽課程ピアノ専攻卒業。同大学院教育学研究科修士課程音楽専攻修了。神戸大学大学院在学中より同大学混声合唱団の客演ピアニストをはじめ、伴奏やピアノ・デュオでの活動を行う。その後渡米し、米国クリーブランド音楽院の大学院修士課程で伴奏ピアノを専門に学び、修士号を取得。ウクライナチェルニーゴフフィルハーモニー交響楽団、エウフォニカ管弦楽団とラヴェル、ガーシュウィン、プーランク等のピアノ協奏曲を共演。現在は主に伴奏ピアニストとして、合唱や声楽、器楽の伴奏、そしてピアノ・デュオの活動も長年のライフワークとしている。



横山 功一 (サクソ) Yokoyama Koichi

尾道市出身。大学のジャズサークルで本格的にジャズを学び、卒業後多くのセッションを重ねジャズプレイヤーとしての腕を磨く。約10年間CUGジャズオーケストラのメンバーとして活動、5枚のCDアルバムに参加。名古屋を中心とした演奏活動の後、現在は福山を拠点に広島、岡山で様々なコンゴ、ビッグバンド、セッション等で活躍中。Be-Bopに根ざしたアルトサクソらしいプレイと、聴衆を惹きつける音色で、西日本を代表するプレイヤーの1人である。



門田 信 (ギター) Monden Shinji

福山市出身。東京にて演奏活動ののち帰省し、中国地方に拠点を移す。現在はスガナミ楽器店にてジャズギターセミナーを開講。主な共演者は、日野皓正、猪俣猛、浜崎航、高瀬裕、広瀬潤次 他。



高橋 香名 (フルート) Takahashi Kana

広島県福山市出身。
大阪音楽大学卒業後、様々なアーティストと共演、ジャンルを問わず感銘を受け、作曲活動始める。
世界中を旅するのが好きで、旅先で見たものや感じたものを音に変え、誰かの心に残る演奏家を目指している。
2018年1st Album「木漏れ日」を発売。



坂本 穂波 (ピアノ) Sakamoto Honami

広島県福山市出身。
くらしき作陽大学モスクワ音楽院特別演奏コース卒業。
また、同大学大学院音楽研究科音楽専攻演奏芸術領域を首席で修了する。
多数のコンクールでの受賞、演奏会へ出演。
また、第64回国際ゾンタ世界大会にて、世界のVIP (67カ国より2000人) へウェルカム演奏を行う。



成本 直美 (ソプラノ) Narumoto Naomi

大阪芸術大学演奏学科声楽専攻卒業。日高好一、川下由理、大島洋子の各氏に師事。ひろしまオペラルネッサンス「じゅごんの子守唄」都の女役、リーデントローズ開館20周年記念事業創作合唱オペラ「ハブテトルハブテラン」オザヒロ役を務める。オペラマイスター日高主催のオペラ公演では主要な役で出演、また「恋のアラカルト」「白雪姫」では脚本制作。数々のコンサート、合唱曲のソリストとしても出演。林忠敬・笛の世界〈冬の旅〉〈美しき水車小屋の娘〉では詩の朗読も務める。2016年、福山混声合唱団定期演奏会にて「なぎさ道」を指揮しデビューする。
'99年、'05年、'12年、'18年にソロリサイタルを開催。
現在、福山混声合唱団副指揮者、バロック音楽研究会会員、倉敷混声合唱団所属。



佐藤 雄一郎 (ピアノ) Sto Yuichiro

1980年(昭和55年)福山市生まれ。4歳からピアノを始め、小学4年生のときに「第47回福山音楽コンクール」にて最優秀賞を受賞。当時では最年少での受賞であり、今でもその栄光にすがり続けている。
東京学芸大学教育学部(音楽専攻作曲専修)卒業後、サウンドクリエイター、生命保険会社勤務を経て、有限会社佐藤貢保険事務所取締役・マネー&終活セミナー講師・ファイナンシャルプランナー。
現在は本業の傍ら、ふくやま芸術文化ホールリーデントローズ、福山市内のライブハウスをはじめ、高梁市文化交流館、倉敷市真備町ごじとまなどでピアノ出演。



坂本 知穂 (ヴァイオリン) Sakamoto Chiho

桐朋学園大学卒業。その後ウィーンへ留学。TalentMusic Master Cours (イタリア) ソリストコース修了。福山音楽コンクール最優秀賞受賞。大阪国際音楽コンクール入賞。2007年モーツァルト作曲ヴァイオリン協奏曲第5番をオーケストラと共演。国内外のマスタークラスに参加し、Christian Altenburger, Pavel Vernikov, Oleg Krysa等の各氏のレッスンを受講。ディプロマ取得。これまでに小島秀夫, 工藤真菜, 徳永二男, Lavard Skou Larsen, Daniel Aunerの各氏に師事。室内楽を徳永二男, 木野雅之, 北本秀樹, 鶴園紫磯子の各氏に師事。



佐藤 礼奈 (ピアノ) Sato Reina

福山暁の星女子高等学校を経て、東京音楽大学音楽学部音楽学科器楽専攻(ピアノ)を卒業。ならびに音楽学課程を修了。在学中、学内のピアノデュオ講座にて上位成績者の修了演奏会に出演。第9回 福山リーデンローズ新人演奏会に出演。これまでに上野亜希子, 荒木ゆう子, 故柳井修, 松尾奈々の各氏に師事。2015年度よりリーデンローズ登録アーティストとして、小学校に音楽を届けるアウトリーチ活動を行う他、リーデンローズの自主公演にも多数出演している。



竹縄 歌織 (チェロ) Takenawa Kaori

香川県立坂出高等学校音楽科, 同志社女子大学学芸学部音楽学科卒業。同大学音楽学会特別専修コース修了。チェロを藤川美枝, 柳田耕治, 藤森亮一の各氏に師事。2017年 高松にて画家の池田伸芳, 松原芳久, 真鍋茂明各氏と「榎並歌織無伴奏チェロコンサート & 3人の絵画展」を開催。2018年まで坂出高等学校音楽科講師を勤め、現在は広島, 香川を中心にソロや室内楽, オーケストラで演奏すると共に指導を行なっている。SOUND★MAGIC OKI, ヤマハPMS各チェロ講師。



松崎 佳那子 (ピアノ) Mastuzaki Kanako

くらしき作陽大学音楽学部卒業。在学中より管楽器専攻生の実技試験において伴奏の経験を積み、現在は学生のコンクール伴奏や声楽家によるサロンコンサートの伴奏などアンサンブル活動を続ける。また福山市内結婚式場においてオルガンを演奏。沼隈すみれコーラスにピアノ奏者として、三原シンフォニック・ウインド・アンサンブルにホルン奏者としてそれぞれ所属。



樋口 利歌 (ヴァイオリン) Higuchi Rika

4歳よりヴァイオリンを始める。岡山県歯科医師会100周年記念テーマソング「百年の礎」、テレビ瀬戸内系アニメ「もも丸くん」のオープニングソングを作曲し、レコーディング参加。他にもCMソングなど作曲。地元井原で兄弟と「渡辺ファミリーと愉快的仲間たち」のコンサートを2013・14年と開催。2019年からは高梁市復興支援チャリティーコンサートを年2回開催。2020年10月10日オリジナル1stアルバムCDを発売。

現在、演奏活動の傍ら後進の指導にあたる。瀬戸フィルハーモニー交響楽団団員。「弦奏友団」「弦奏の森」リーダー。姉妹デュオ「sorella」、弦楽四重奏「ブリランテカルテット」、インストバンド「La La La」メンバー。岡山市ジュニアオーケストラ指導員。



岩本 利之 (パーカッション) Iwamoto Toshiyuki

神奈川県出身。15歳よりドラムを始める。ドラムを猪俣猛氏、橋本雅文氏、打楽器を白石啓太氏に師事。1986年猪俣猛主催研修会コンテストにて最優秀賞受賞。1996年よりレディオBINGOの音楽情報番組「MUSIC BINGO」のメインパーソナリティー。同年～2020年「ばら祭」緑町公園の舞台監督・運営担当。1997年よりライブハウス運営。1999年バンド「THE KING OF PLANETS」を結成し、2002年県民文化祭で優秀賞受賞。2007年市制90周年記念事業ばら祭テーマソング「心に咲く花」CD制作・ドラム担当。2015年御船町にライブハウス「grand soul cafe Guns」をスタート。2021年消防局火災報知器啓発ソングCD/消防音楽隊楽譜制作。ドラマー・イベント制作・ライブハウスや音楽教室運営などその活動は多岐にわたる。



若井 綾乃 (ソプラノ) Wakai Ayano

福山葦陽高等学校卒業。作陽音楽短期大学卒業後、同大学へ編入。卒業。

在学中にオペラ「Cosi fan tutte」(フィオルディリージ)、オペラ「蝶々夫人」(蝶々夫人)などで出演。また、ソロの他、合唱等にも出演。

卒業後は岡山、広島を中心に演奏活動や舞台出演を行う。

声楽を羽山晃生氏に師事。



峯松 里香 (ピアノ) Minematsu Rika

くらしき作陽大学音楽学部音楽学科ピアノ専修卒業。ヤマハ音楽教室システム講師・リトミック研究センター認定講師等を務めた後、現在広島県で各種音楽イベントで活躍の傍ら、ピアノ教室や小・中学校等で後進の指導にも力を注いでいる。

劇団ミラクルワーカーズ・劇団ジュエルローズのミュージカル音楽の演奏・作曲・編曲を手掛ける。備後通運のテーマソング(ラジオCM曲)を編曲演奏。

また、切り絵作家の吉田路子氏の朗読オリジナル曲を作曲。



片岡 みか (ヴォーカル) Kataoka Mika

福山市で生まれ育つ。シンガーソングライター，片岡みかヴォーカルスタジオ・ボイストレーナー。

18歳より元祖ご当地アイドルや，ソロやユニットで活動する。

2021年1月，音楽レーベルLINKsRINGよりヒルナンデスのテーマソング・山下智久等数多くのメジャーアーティストへ楽曲提供を手がけるBASSIC氏作曲で「あなたのとなり」をリリース。

Los Angeles在住ボイスコーチChico氏に師事。世界基準の発声法【ベルティング発声】を軸に、レッスンを行う。これからを担う福山の子供達に，音楽の魅力が伝えられる人になりたい。



松坂 彰三 (ピアノ) Matsuzaka Shozo

1972年生まれ，広島県府中市出身。10歳より姉の影響でピアノを独学で始め国立音楽大学在学時より演奏活動を開始し，山本リンダやファンキー末吉(爆風スランプ)らと共演する。卒業後は地元に戻りニューキャッスルホテルの「ロジェ」，三田屋倉敷，旧福山グランドホテルなどの専属ピアニストを務める。28歳で一旦全ての音楽活動を休止するが子供がピアノを始めたのをきっかけに40歳で演奏活動を再開する。

現在は福山ミュージックファクトリー，ロフト，ハイダウェイ，オールウェイズなどのライブハウスで演奏活動中。将来の夢は北海道で牧場をする事。



寺田 萌 (チェロ) Terada Moe

14歳よりチェロをはじめる。広島音楽高校器楽科卒業，相愛大学音楽学部弦楽器専攻卒業。同大学音楽専攻科修了。卒業演奏会に選出される。京都フランス音楽アカデミーにてフィリップ・ミュレル氏のチェロマスタークラスを受講。久石譲ミニマリズムオーケストラツアーに参加。2013年弦楽四重奏でジャパン・ストリングス・クアルテットによるPhoenix OSAQA弦楽四重奏公開マスタークラスを受講。2019年に岡山にてソロリサイタルを開催する。チェロを秋津智承，斎藤建寛，山本彩子の各氏に師事。関西で活動したのち，地元広島や岡山にてソロやアンサンブルを中心に演奏活動を行っている。



藤本夕子 (ピアノ) Fujimoto Yuko

くらしき作陽大学音楽学部音楽学科モスクワ音楽院特別演奏コース卒業。チャイコフスキー記念ロシア国立モスクワ音楽院大学院修了。Musica Classica国際音楽コンクール第3位。V. K. メルジャーノフ記念Great Teacher国際フェスティバル&コンクール第3位及び特別賞受賞。新進演奏家育成プロジェクトオーケストラシリーズにて広島交響楽団と共演。これまでに羽原久美子，アレクサンドル・ヴェルシーニン各氏に師事。

現在，ふくやま芸術文化ホール・リーデンローズの登録アーティストとして活動しながら，日本各地での演奏活動をすると共に，くらしき作陽大学にて通訳兼アシスタントとして勤務。シュコーラピアノ教室講師。くらしき作陽大学非常勤講師。



ベラ・ルーチェ Bella Luce
片山 美希 (ピアノ) Katayama Miki
片山 舜 (ピアノ) Katayama Shun

姉 片山美希, 弟 片山舜による姉弟ピアノデュオ。共にくらしき作陽大学音楽学部音楽学科ピアノ専攻を経て, 同大学院音楽研究科修了。

PTNAピアノコンペティション2台ピアノ上級A部門にて, 全国決勝大会奨励賞。第3回ヨーロッパ国際ピアノコンクールin Japan連弾D部門金賞(第1位)。入賞者演奏会出演。第18回国際ピアノデュオコンクールにて審査員特別賞, 併せてカワイ賞受賞など, 数々のコンクールで上位入賞。

また, ソロやデュオだけでなく, 室内楽や伴奏等にも力を入れる傍ら, 現在, くらしき作陽大学非常勤講師として後進の指導にあたっている。

2020年, 著書「あなただけに教えるベラルーチェのピアノ・デュオ奏法」を出版。
国際ピアノデュオ協会会員。



村上 純 (コントラバス) Murakami Jun

作陽音楽短期大学卒業。

卒業後, オーケストラ, 室内楽, ソロの活動を行う。
2020年アジアユースオーケストラオーディション合格。

ラパンミュージック講師。



渡辺 小津恵 (ピアノ) Watanabe Kozue

福山市在住, 4歳よりピアノを始める。

くらしき作陽大学特待生入学。卒業後 プラハ音楽院に留学する。卒業演奏会 新人演奏会プラハ「パルフィ宮殿」にてリサイタルも行う。

帰国後は 水永亜実子氏と「スラブ舞曲第1集・第2集」の連弾演奏の活動を行なっている。

また, 「文化力を繋ぐ会」に所属し, 福山市内の小中学校や施設などでの演奏活動や, 後進の指導なども行なっている。

これまでに, 後藤教子, 鳥越巨, 山崎孝, 渡邊康雄, 藤村佑子, ミランランゲルの各氏に師事。